



APT無線通信グループ (AWG) 第23回会合報告

総務省 総合通信基盤局 電波部 電波政策課 国際周波数政策室

1. APT無線通信グループについて

アジア・太平洋電気通信共同体 (APT) 無線通信グループ (AWG: APT Wireless Group) は、前身であるAPT無線通信フォーラム (AWF) を発展的に再編成し設立されたアジア・太平洋地域における国際会議であり、同地域の無線通信システムの高度化及び普及促進を目的として、年2回程度開催されている。

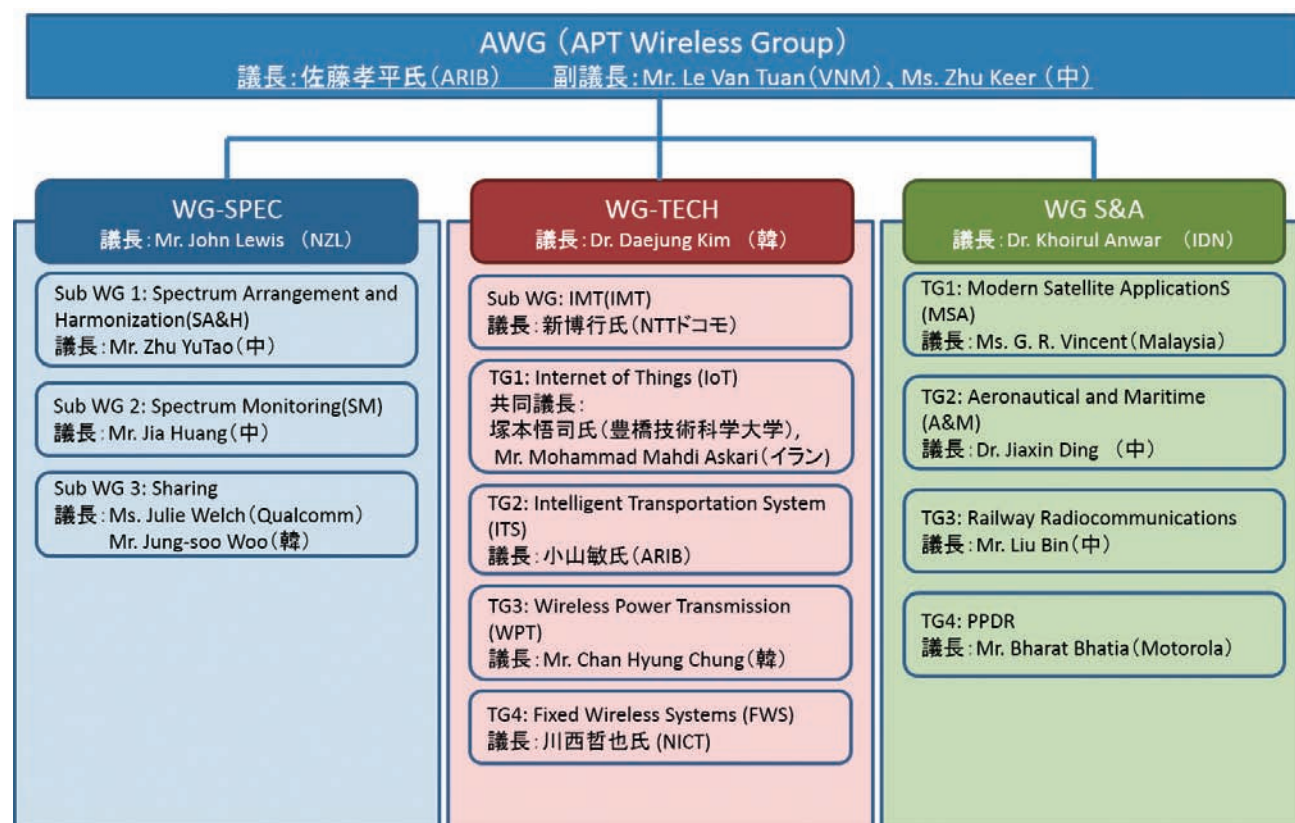
AWGは、図のとおり、WG SPEC (周波数に係るワーキンググループ)、WG TECH (技術に係るワーキンググループ) 及びWG S&A (サービスとアプリケーションに係るワーキンググループ) で構成され、それぞれのワーキンググループには個別議題の検討を行うSub WG (サブワーキンググループ) やTG (タスクグループ) が設置されている。

2. AWG第23回会合について

2018年4月9日 (月)～13日 (金) の間、AWG第23回会合 (AWG-23) がベトナムのダナンにて開催された。APT域内の19か国・地域の政府、無線通信関係機関、民間企業等から約190名 (うち我が国からは約40名) が参加し、119件の入力文書の審議が行われ、22件の出力文書が作成された。

AWG議長は、2014年より (一社) 電波産業会 (ARIB) の佐藤孝平氏が務めている (任期は2019年まで)。また、WG TECHの下に設置されているSub WG及びTGの議長には、前会合から引き続いて我が国から4名が就任している。

さらに、本会合では2つのAdhoc groupが設けられ、APT勧告の採択手続きの改善策について議論するAdhoc



■図. AWG-23会合における検討体制



group Recommendations及び高高度プラットフォーム (HAPS) に関連する議論を一括して議論するAdhoc group HAPSが開催された。

3. 主な結果概要

今会合の主な議題の結果は以下のとおりである。

①IMT関係

WRC議題1.13検討対象帯域の、域内での利用状況・将来計画に関するレポート案に、ニュージーランド、フィリピン等の情報を追加 (日本の状況は記載済)。次回会合で完成させ、APG19-4会合で参考情報として活用予定。L帯のIMT周波数配置については、日本の現状を踏まえ3GPPにも対応した提案 (案A^{※1}) を行い概ね支持を得たが、中国・インマルサットは隣接する移動衛星業務に対するガードバンドを明確にすべき (案B^{※1}) と主張。両論を併記し、完成を次回に持ち越し。

※1 案A: 端末1427-1470MHz/基地局1475-1518MHz

案B: 端末1427-1467MHz/基地局1475-1515MHz

②高度道路交通システム (ITS)

今会合でITSの利用状況に関する調査レポートが完成し、ITU-R WP5A (2018年5月) に入力 (日本の760MHz帯安全運転システム及び5.8GHz帯DSRC等を記載)。

また、60GHz帯V2X技術^{※2}に関する日本の検討状況を入力し、ミリ波帯におけるITS利用に関する新たなレポートの作成を提案。また、テルストラや中国が、セルラーV2X技術に関しても新たにレポートを作成することを提案。これらの提案について、次回会合で更に検討予定。

※2 「Connected Car社会の実現に向けた研究会」においてミリ波帯を有効活用することを提言

③高高度プラットフォーム (HAPS)

日本がAPG19-3で提案した、IMT基地局としてのHAPSの周波数特定に関するWRC-23新議題について、APGからの要請を受け、AWGでの技術的検討を開始。

日本から、IMT特定周波数におけるHAPS利用に関する質問票案を入力し、次回会合において、回答案を取りまとめることとなった。また、技術レポートを作成しAPG19-4に進捗を報告する方向となり、次回会合に案を入力予定。

④電波監視

日本が作成を提案したマルチパス環境における電波監視技術・手法に関する新レポートについて、国内の調査研究成果を入力。AWG-27での完成を目指し作業文書の検討が開始された。

⑤固定無線システム (FWS)

日本が主導的に進めた、厳しい気象条件下におけるFWSの通信性能の課題と対策に係るレポートが完成。また、今回、日本が風によるFWSリンクの伝搬減衰モデル及びその補償技術に係る検討について提案し、作業を進めることを承認。なお、ベトナムから今後の各国の入力状況を考慮し勧告とするかを検討すべきとの意見があり、今後検討となった。

4. 次回会合について

次回会合 (AWG-24会合) は、2018年9月17日 (月)～21日 (金) にタイにて開催される予定である。今後のAWG会合においても我が国が積極的に議論を主導するとともに、アジア・太平洋地域との連携をより一層強固なものとし、同地域の無線通信の発展に貢献してまいりたい。



■写真. AWG-23会合プレナリの様子